

## 令和6年12月議会定例会 行政報告

総務課

## 千葉光悦氏の旭日双光章受章について

地方自治の発展向上に多大な貢献をされた、元町議会議長千葉光悦氏に対し、11月15日、旭日双光章の勲記、勲章が伝達されました。

千葉氏は、平成3年5月議会議員に初当選以来、令和5年4月までの間、連続8期32年の永きにわたり在職し、温厚誠実にして品行方正、清廉潔白な性格を身上とし、卓抜なる識見と指導力が高く評価され、広く住民の信望を得て、議会議員として活躍されていました。

また、平成23年5月から平成27年4月までの4年間は議会議長として在職し、高度な識見をもとに公平な立場で指揮、助言をいただき、町政の振興発展に貢献されました。

昭和32年に家業である漁業に従事され、昭和52年には鹿部町から遠別町に拠点を移された千葉氏は、以後、漁業の第一線で活躍されておりました。

昭和60年2月には遠別漁業協同組合理事となられ、平成4年11月から令和6年3月まで約32年間、代表理事組合長として遠別町の漁業の振興発展、更には経営改善に尽力され、現在の主要産業でもあるホタテ養殖業を逸早く導入し、町内漁業者の模範となって取り組んでこられました。

これらの功績に対し、遠別町功労表彰は基より、北海道産業貢献賞、北海道社会貢献賞、全国町村議会議長会表彰など数多くの表彰を受賞されております。

千葉氏の功労に対し、令和6年秋の叙勲を上申しましたところ、去る10月25日の閣議にて、旭日双光章の受章が決定されました。

以上、叙勲の受章について報告させていただきます。

## 令和6年12月議会定例会 行政報告

経 済 課

## 令和6年度第一次産業の生産状況について

最初に農業関係についてご報告をいたします。

「水稻」については、収穫・調製も既に終了し、全量1等米で出荷数量は45,200俵で、反当収量は10.3俵と前年比0.7俵増加しております。

また、価格につきましては昨年より2,000円高い、1俵当り15,000円が生産者へ仮払いされるとの報告を受けております。

「畑作・野菜」については、秋まき春まき小麦を中心に収穫時期は天候に恵まれたものの、長雨等の影響もあり、収量・販売額ともに減少との報告を受けております。

また、ビートについては、播種後の低温の影響もあり生育が停滞し、その後の生育も悪く収量、糖度ともに低いとの事です。

南瓜・馬鈴薯に関して、収量は減少しておりますが、その他、ハウス野菜、露地野菜については収量、価格、共に前年並みとの報告を受けております。

「酪農・畜産」については、長雨の影響により1番草収穫が遅れ、適期収穫には至らず、2番・3番草についても晴天が続かず、収穫作業が遅れたものの、収量は平年より多いと伺っております。

生乳生産につきましては、生産量は前年対比微増の11,274トンの見込みと伺っており、乳価については前年よりキロ当り6円増加しているものの、畜産関係については、燃料費や飼料費の高騰及び個体販売単価の下落により、依然収支は厳しい状況にあると伺っております。

農業総生産見込み額は、約28億円で、前年対比102%との報告を受けております。

次に「林業」についてですが、ウッドショックが治まりを見せた後、昨年来、諸物価の上昇もあり住宅着工等も落ち着きを見せ、全道的に製材用原木の買入制限とともに買入価格が値下げ傾向になっております。

こうしたことから、製材用原木の生産も抑えられており、パルプ用原木、バイオマス燃料用原木については流通量が減少傾向となっているとのことです。

こうした実態にあります。間伐事業等から生産される木材については、全量販売でき、年間の取り扱い計画の9,000万円は達成できる見通しであると伺っております。

造林事業においては、計画事業面積に対する苗木は確保でき、各種事業の年度計画量は達成可能な状況と伺っております。

続きまして、「水産業」についてご報告をいたします。

現在の水揚げ（税抜き）の状況については、主力でありますホタテ養殖漁業である、稚貝の出荷については計画数量に対し108%確保できており、単価は3.55円、昨年より0.1円の上昇がありました。そして、輸出向けホタテ成貝については前年数量対比80.1%ではありますが、昨年度より高単価で推移したことから、ホタテ養殖全体の販売額は前年並みと伺っております。

また、タコ函漁については前年数量対比60.3%となっており、前年平均単価852円に対し本年の平均単価が812円となっており、金額対比では57.4%になると伺っております。

本年の総水揚額は、現段階で事業計画を3億5,400万円上回る、17億8,146万円となっており、ホタテ成貝の高単価によるものが主な要因との報告を受けております。

また、冷凍加工事業について現在までの販売高は3億9,300万円となっており、主力となっている鮮蛸は昨年度から不漁が続き、秋鮭についても不漁だったため、大変厳しい状況であると報告を受けております。

以上、第一次産業の生産状況についてご報告いたします。

## 令和6年12月議会定例会 行政報告

建設課

## 令和6年度工事等の発注状況について

本年度の建設課所管各種工事と委託業務の11月末現在の発注状況についてご報告いたします。

工事及び委託業務の発注状況は、発注件数において工事が42件、委託業務が32件の併せて74件となり、発注率は100%であります。

発注額で申し上げますと、中学校建設を含めた工事が30億4,730万円、除排雪業務などを含めた委託業務が3億140万円の合計33億4,870万円となっております。

今後も、工事の早期発注・工期の平準化に努め、国・道の発注時期を踏まえつつ、円滑に執行してまいりたいと考えております。